

里山のカフェににぎ（飲食業）

男鹿市北浦

平成24年4月創業

<http://ninigi-cafe.com/>

事業概要

- ・古民家カフェ、農家民宿、お座敷ギャラリー施設



事業主 猿田 真さん
(51歳)

創業のきっかけ・動機

- ・小学生の時に引っ越した祖父の家の、大人になってから聞いた家の成り立ちや、先祖が残してくれた財産、地域文化を活かしたいと考えるようになりました。
- ・2011年3月の東日本大震災で停電を経験し、支えあっていた昔ながらの伝統的な“暮らし”や“保存食”をすごいなと感じ、残すべきものと認識するようになりました。
- ・ゆくゆくは農家民宿との想いをもちながら、まずは友人の後押しで初めにカフェを始めました。

商工会から受けた支援と支援を受けて良かった点

- ・各種補助金にかかる情報提供に加えて、特に、持続化補助金の申請書の作成については、熱心に支援いただき、採択にこぎつけることができました。補助金については、申請のみならず、実施、報告、事後の各段階で支援をいただきました。補助金によっては、種類ごとに特有のルールもあり、その都度、支援いただき大変助かりました。
- ・開業してからも、いろいろな出店等の情報提供をいただき、大変助かっています。

今後の展望・目標

- ・なまはげの文化を始めとする地域文化を残していきたいです。
- ・男鹿半島において新たな星空コンテンツの魅力を盛り上げていきたいです。
- ・地域で支えあうような環境をつくっていききたいです。
- ・地域資源を活かして人がやらない事業を構築していきたいです。

創業する方へのアドバイス

- ・地域やお客様に長く必要とされる事業に取り組んでほしいと思います。いかなる環境や時代の変化にも対応出来る息の長い事業計画と、その土台となる場所を熟慮して下さい。
- ・起業するにあたって下積みを重ねて下さい。どんな業種に変わっても、ある程度の社会経験や人脈を育む事はきっと将来に役立つはずです。
- ・開業時の補助金は大変ありがたいものですが、ランニングコストや持続可能な運営が出来ないと事業は長続きしません。小さく始めて忍耐強く事業を運営する様に心掛けましょう。また、補助金の活用は自己負担分に加え、責任や義務が伴うため、無理に活用しないことも選択肢の一つです。周囲にまどわされず、自分の意志でしっかり考えましょう。
- ・最後に、大きな夢も大切ですが、日常の暮らしや家族・仲間も大事です。そして先人や過去の教えを踏まえ、皆さんの事業を次の世代に繋げられる様、共に頑張りましょう。



里山のカフェににぎ（遠影）



ランチセット